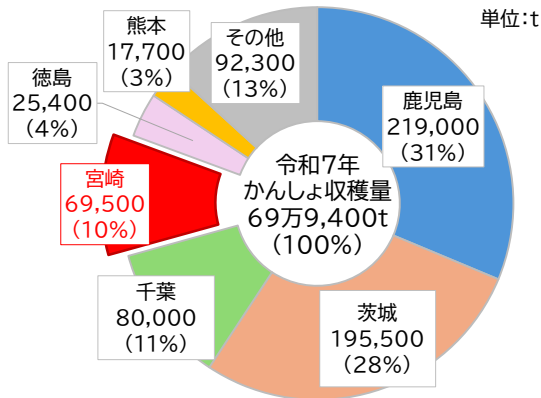


テータで見る宮崎の かんしょ !!

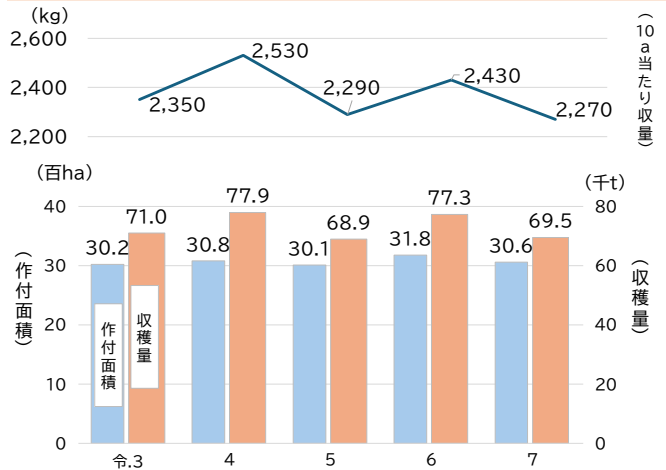
- 令和7年産かんしょの全国の作付面積は3万1,300haで、収穫量は69万9,400 tとなりました。そのうち宮崎県は作付面積3,060ha、収穫量6万9,500 tで**全国4位**の産地となっています。
- 令和7年産の宮崎県における10a当たり収量は2,270kgで、前年産に比べ160kg（7%）下回っています。これは、5月上旬挿苗分の生育は概ね順調であったものの、5月中旬以降の挿苗分が夏期の高湿等の影響で着いも数が少なく、塊根の肥大も進まなかったこと等によるものです。

かんしょ収穫量（全国）



資料：農林水産省「令和7年産かんしょの作付面積及び収穫量」

作付面積、10a当たり収量、収穫量の推移(宮崎)

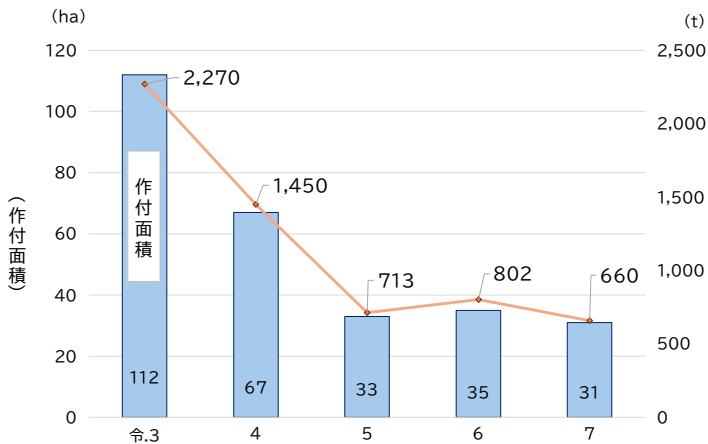


令和7年産かんしょ

調査結果概要

でん粉原料仕向けかんしょの作付面積は、令和3年には112haあったものの令和7年には31haになっています。また、でん粉原料仕向けかんしょを生産しているのは、主に鹿児島県と宮崎県で、そのうち鹿児島県が98%を占めています。

でん粉原料仕向けかんしょの推移(宮崎県)



令和7年産でん粉原料仕向けかんしょの収穫量

